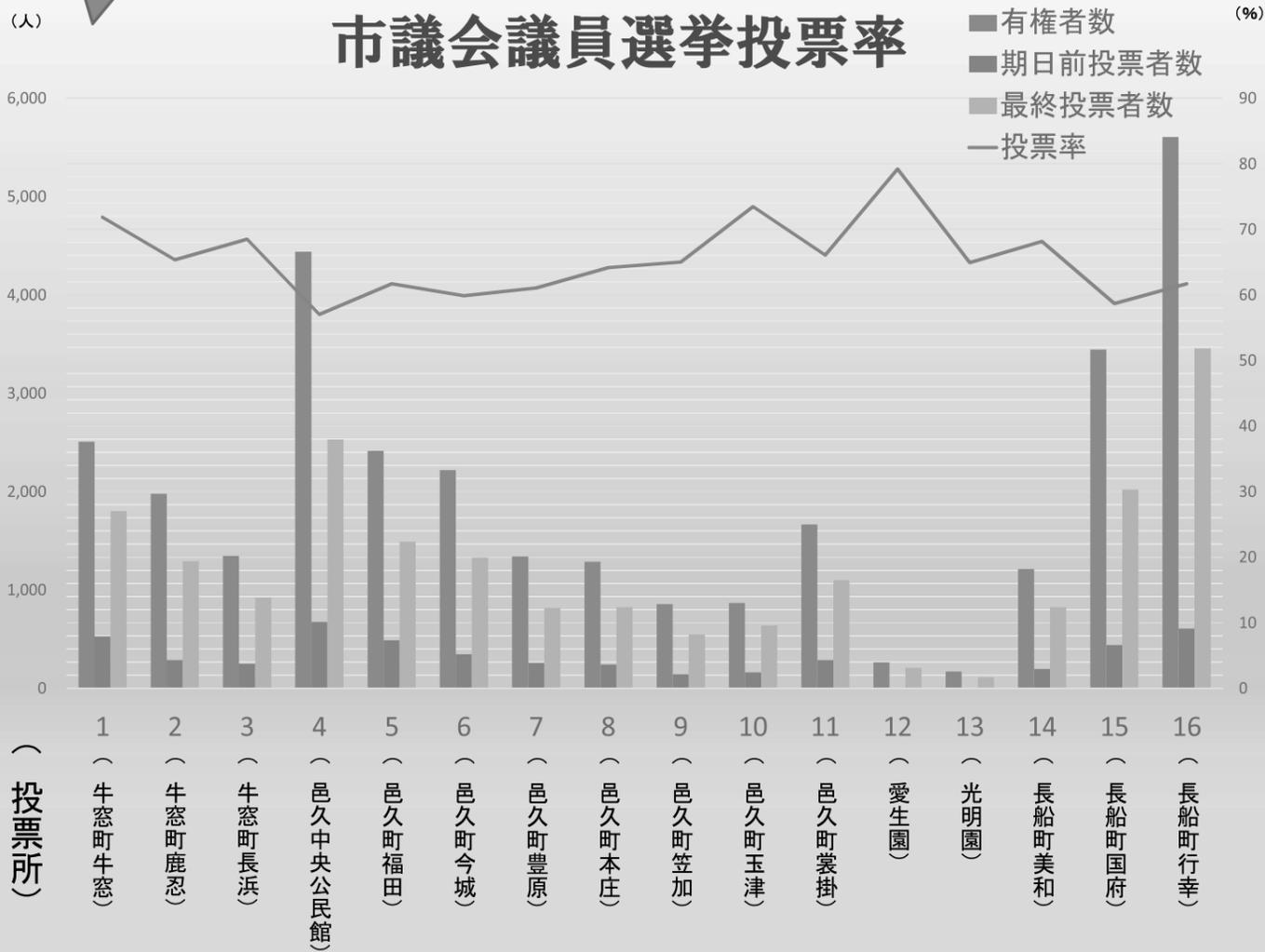


くさかとしこが提示した資料です！

くさかとしこの一般質問

【投票率の向上(選挙難民に愛の手を)】

市議会議員選挙投票率



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
有権者数	2,507	1,977	1,346	4,438	2,415	2,219	1,340	1,288	855	867	1,667	264	171	1,212	3,444	5,604
期日前投票者数	529	287	251	676	487	347	260	242	143	164	286	4	5	196	439	608
最終投票者数	1,801	1,292	922	2,530	1,490	1,328	818	826	547	637	1,101	209	111	826	2,021	3,456
投票率	71.84	65.35	68.5	57.01	61.7	59.85	61.04	64.13	64.98	73.47	66.05	79.17	64.91	68.15	58.68	61.67

今回の選挙の投票率は、前回より7.64%も下がっている。
原因としては、無関心による選挙離れ・選挙難民の問題が考えられるが、選挙難民について、選挙に行きたくても行けない人に救いの手を差し伸べるべきではないか？

選挙難民の対策として右記を提案したい。
特に、②の期日前投票期間の出前投票の実施を強くお願いしたい。

●選挙管理委員会委員長
選挙管理委員会に持ち帰って検討。

●市長
選挙管理委員会の中で議論して頂き、行政もできるだけの協力をして行きたい。

【選挙難民の対策】

- ① 投票所の増設
- ② 期日前投票期間の、出張出前投票の実施
- ③ 投票可能な指定病院・施設の追加
- ④ 投票所への送迎
- ⑤ 車イス等の貸し出し

くさか としこ の一押し！
ぜひ、②の期日前投票期間の出前投票の検討を！！



行政ニュース

とっしん

vol.1

毎日暑い日が続いておりますが、皆様にはお変わりございませんでしょうか？
おかげさまで、市政へと足を踏み出すことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。
日々、今までとは全く違う環境に戸惑いながらも、皆様のご期待を裏切ることがないように頑張らなければ・・・という思いで、奮闘しております。
どうか今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。
さて、初めての議会もどうにか終わりました。
最終ページに『くさか としこ』の初めての一般質問をのせています。
ご覧いただけたら、幸いです。
その中で、お恥ずかしい限りですが、なにもわからず提示した資料が、前代未聞ということで、議会を中断させてしまい、お叱りをうけてしまいました。
後日、今後は事前に申請すればOKということになり、いきなり

議会に新しい風を吹かせてしまいました。

これは、私の一般質問の次の日の山陽新聞です。
お恥ずかしいことに、この困み記事が私のことです。
山陽新聞の記者さんは、本当に上手に書いてくれていますね！！

今後はもっと皆様に自慢できるような、新しい風を吹かせていきたいと思っております。

【とっしん】の名前の由来は、くさかとしこのとしこにかけて、また、この走り出したら止まらない性格にかけて名付けたものです。

私の尊敬する友達がつけてくれたもので、大変気に入っています。
ぜひ、覚えてくださいネ！

平成25年8月1日発行

発行責任者 瀬戸内市議会議員

くさか としこ

〒701-4273

瀬戸内市長船町磯上569

TEL/FAX 0869-26-6420

携帯TEL 090-5702-8336

ホームページ

<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。
現在私も中に入って、ビックリしているのですが、瀬戸内市の状況は、大変な状況と言わざるを得ません。
正直、『こんな大変な時期にバッチをつける』ことに、大変なプレッシャーを感じています。
でも反対に、今この大事な時に瀬戸内市の舵取りに関わることができるのだからと、気を引き締めてもいます。

現在瀬戸内市は、3つの大事な分岐点にある気がします。

1つは、錦海塩田跡地活用問題

1つは、市民病院の建設

1つは、図書館の建設

1つずつ、詳しく説明させていただきますので、ご覧ください。

【錦海塩田跡地活用問題】

錦海塩田跡地問題を時系列で説明させていただきます。

H22.12 錦海塩田跡地を瀬戸内市が取得
H25.3 錦海塩田活用基本計画の完成
皆さんご存知の<メガソーラー>です。
※基本計画の内容はこのあと説明します。

今後の予定

H25.10頃 施行協定・土地賃借契約締結
H25.11～ 工事着手
H30.9～ 発電事業開始予定

【基本計画】

※瀬戸内市としては、発電事業を行う業者に土地を賃貸することになりました。

・使用面積 約250ha
・発電規模 最大230MWp(売電は1KW 42円)
・総事業費 550～820億円

・太陽電池パネル 約94万枚
・事業者

『瀬戸内Kirei未来創り連合体』

くにうみアセットマネジメント(株)

- ゴールドマンサックス証券
- 東洋エンジニアリング
- 自然電力
- 日本IBM
- NTT西日本
- ジャーマンインターナショナル

瀬戸内市の行政課題！

国から交付されている地方交付税は、現在の瀬戸内市で年間約50億円である。【収入の約31%】
現在は、合併の特例により、旧3町ごとに算出された合算で交付されている。が、平成27年度から5年間をかけて徐々に減額され、平成32年度以降はこの特例措置がなくなる。
瀬戸内市として算出すると、現在より約12億円減額した、38億円になってしまう。！！！！

くさかとしこの一言！
瀬戸内市の課題！
この錦海塩田跡地からいつから収入がはいるのか？
いくら収入がはいるのか？

堤 よしひこ大先輩の一言！
南海・東南海地震を想定し、堤防の補強を最優先に取り組むべきである。

【瀬戸内市民病院】

市民病院の建設予定を説明させていただきます。

H25秋 入札
H25.11 工事着工
H27.7 完成
総事業費 40億円
建設費 20億円
病床数 110床

(一般病床40・リハビリ病床30・療養病床40)

堤 よしひこ大先輩の一言！
現在の計画では、多額の経営赤字が想定されるので、公設民営化に向けて再検討すべきではないか？

【問題！！】

総事業費40億の予定が最近の材料費・人件費の高騰により、8億のコストアップになることが報告された。
現在コストダウンを見直し中！

くさかとしこの一言！

この財政が厳しい中、これだけの建設をして大丈夫なのか？
これだけの規模の病院を建設して、本当に運営していけるのか？利益をだすことができるのか？
病院は必要だが、身の丈にあった病院でいいのではないのか？
以前検討されていた公設民営・民設民営について再度検討してもいいのではないのか？
現在の計画を中断してでも、一度立ち止まって見直す必要があるのではないのか？
いくらいい病院ができてそのことによって、財政がより厳しくなり、ごみ袋の値上げ、児童医療費補助のカット、保育料の値上げ等、市民生活・市民サービスの低下になったのでは意味がないのではないのか？

【新図書館】

瀬戸内市新図書館について説明させていただきます。

H25.5 設計予算4800万円を可決
H25.7.14 設計プロポーザル・設計業者選定
H25.9～ 郷土資料館の解体
H25.12～ 調査
H26.5頃 入札
H26～ 建設工事
H27.4～ 開館準備

総事業費 10億円
年間維持費 1億円
規模 2300㎡

堤 よしひこ大先輩の一言！
現在の計画では、年間1億円の維持費がかかると予測されるので、計画を再検討し、床面積を1,000㎡以下にして、維持費を極力圧縮すべきである。

くさかとしこの一言！

この財政が厳しい中、これだけの建設をして大丈夫か？
民間委託の道は考えられないのか？
現在の計画を中断してでも、もう一度立ち止まって見直す必要があるのではないのか？
牛窓には牛窓図書室、長船にも長船図書室(現在のままではありえない、整備が必要！)があるのだから、邑久町にみあった規模の図書館でいいのではないのか？
交通網も整備されていないのに、住民皆が足を運ぶことには無理がある、岡山まで行けば日本一の県立図書館もある。
いくらいい図書館ができてそのことによって、財政がより厳しくなり、ごみ袋の値上げ、児童医療費補助のカット、保育料の値上げ等、市民生活・市民サービスの低下になったのでは意味がないのではないのか？
年間1億円の維持費より、もっと教育の現場に直接お金をかける必要があるのではないのか？